

(別紙1)

事業報告書

事業名	小学生の居場所『くりりんくらぶ』
申請分野	団体指定寄附 <u>分野指定寄附</u> (③ 分野)
目的	<p>※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。</p> <p>小学生の居場所作りの取り組みとして、工作や料理、季節を味わう行事など多種多様な体験活動を行い、子どもたちは仲間同士認め合いながら、自分らしく表現できる場所になった。 また夏休みなどの長期休みでは、子どもだけの留守番時間の短縮、特にゲーム依存の防止、生活リズムの維持ができ、健康面でも良い効果が得られたように思う。</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。</p> <p>高松市内の小学生</p>
具体的な事業内容	<p>※実施した事業内容について、具体的に記載してください。</p> <p>「土曜くりりんくらぶ」 毎週土曜日 13:30～15:30 工作、造形遊び、生き物について学び、おやつ作り、季節イベント、けん玉遊び、料理教室、造形教室など</p> <p>「夏休みくりりんくらぶ」 木・金 13:15～15:45 工作、造形遊び、おやつ作り、運動など</p> <p>保護者も見守り隊として関わり、大人との関わり、異年齢（高校生や幼稚園児）との交流など、遊びを通してコミュニケーションができた。</p>
事業実施の果	<p>※事業の実施がどのように今後の法人活動の活性化や基盤強化につながるのかを具体的に記載してください。</p> <p>学校以外での子どもの居場所、異年齢交流の場として、おとなから子ども乳幼児まで、つながりのある地域社会作りができると考えられる。 また、その中で子育て親子にとっては、仲間とのつながりからより良い子育て、親育ちに繋がり、豊かに育ち合える活動になるとも考えられる。</p>
備考	<p>※その他、特にPRしたいこと等があれば記載してください。</p> <p>おとなも子どもも感性豊かに育ち合える場として、鑑賞活動、子どもたちの健やかな成長を共に見守る仲間作りの場、子どもの居場所、仲間と生きる力を育む体験活動をこれからも行っていきます。</p>

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

月	事業実施の効果
4月	春休み料理体験では家でチャレンジしてみる！という声も聞け、簡単に調理が出来て美味しいメニューの講座になりました。23日の自己紹介カード作りでは自分の紹介カードを作って同施設内の子育て支援広場に挨拶をしに行きました。短時間でしたが感染対策をしながらも赤ちゃんや保護者の方と触れ合いました。保護者の方から赤ちゃんの話聞くことで自分も守り、育てられてきたことを実感しました。
5月	28日の折り紙で万華鏡作りでは同じ形の折り紙を何枚も折って最後に組み合わせます。上手くない低学年を高学年がサポートし、ひとり1個ずつ完成させることが出来ました。みんなで協力する大切さを学びました。
6月	4日の学校を描こうでは想像力を働かせて、自分の理想の学校を描きました。日ごろの小学校生活では体験出来ないようなワクワクドキドキしそうな学校ばかりでした。また発表の場では自分の考えをしっかりと話し、それを受け入れてもらうことで次の活動の意欲に繋げることが出来たように思います。
7月	9日の紙コップでタワーづくりでは3000個の紙コップを用意し、子どもたちのテンションは上がり日ごろ体験出来ない時間になりました。紙コップの山に埋もれる子、天井までドンドン積み上げる子、手にすることの出来ない数を楽しむことが出来ました。30日のリサイクル工作「ゴールをねえ！」ではカッターやグルーガンに挑戦しました。高学年は一人で完成させる達成感を感じ、低学年は親子で考え相談しながら一緒に完成を楽しみました。また、メディアやゲームだけでなく段ボールやペットボトルのふたなど身近な廃材でも工夫次第で楽しめるという事を学びました。
8月	夏休みは「タコライスにチャレンジ」で料理体験を行いました。高学年の子たちが低学年の子たちを引っ張って、ひき肉を炒めたりレタスをちぎったりするなど、協力して完成させました。また、けん玉名人からけん玉の技を教えてもらった20日は、おのおのけん玉にのめりこみ、けん玉検定にチャレンジするなど意欲的に活動を行いました。 長い夏休みもここに来れば誰かがいて、ボードゲームをしたり本を読んだり絵を描いたり、時に喧嘩しながら、仲間と過ごす楽しい時間が増えたと思います。
9月	海の漂流物で想像力を発揮して作品作りを行い、10日のすてきな博物館の日には、自分で考えた博物館を作って込めた想いをお友達に伝える、24日の海の水族館では想像の魚や動物でオリジナルの水族館を作るなど、イメージしたものや想いを形にすることができました。アート体験では紙ひも版画という、学校でもあまりしない手法の版画作りを行い、楽しい中にも技術を養う時間となりました。
10月	秋らしい季節感を感じる活動として、お団子を作ったりランタンを作ったりし、ハロウィンを楽しみました。また色あそびでは色の組み合わせでできる新しい色を発見し、飛ばすおもちゃではどうすれば飛距離を伸ばせるか意見を出したり工夫を凝らしたりするなど仲間と発見する楽しさと喜びを共有しました。

11月	<p>新聞紙で作る衣装は個性があふれ、子どもたち同士で工夫を凝らし自分らしい作品作りを行いました。パステルで絵の具を作る体験は初めてする子ばかりで普段使う絵具とは少し違う書き味の、自分だけの色を楽しみました。クリスマスのトピアリーづくりは生木を使って飾りつけをする体験に、木の香りに驚き、クリスマスへの想いを馳せながら家族で楽しめるミニツリーを作りました。牛乳パックの組子は少し難しく、子どもたちが四苦八苦しながらの作品作りになりましたが、完成した時の喜びはひとしおでみんなで見せ合いっこしていました。</p>
12月	<p>廃油のキャンドルづくりでは好きな色のクレヨンを溶かし込んで作りました。割りばし鉄砲作りはその仕組みを教えてもらい、みんな真剣な顔で作っていました。生物多様性すごろくは意見を出し合い協力しながらすごろくを作って、最後はみんなで楽しみました。さくらももこ展にくりりんとしては初めて電車によって出かけるというイベントでしたが、緊張しながらも電車に乗って、美術館に行くことを経験し、美術館でなじみのあるアニメのちびまる子ちゃんの世界観を堪能することができました。</p>
1月	<p>お正月らしくおしるこづくりを行い、鏡開きという文化の謂れを知る機会になりました。光で遊ぼうは2週連続で行うことで紙コップを切り抜いたりセロファンを駆使した光あそびを楽しんだり、影絵を作ってみたりと光ならではの遊びを工夫しました。木片パーティーではどんぐりや松ぼっくりを木の廃材にボンドやグルーガンで接着させてオリジナルの飾りを作りました。思いがけない形になったり、アイデアを出し合って飾り付けをしたりして楽しむことができました。他の子の作品を見て、ここがいいねー、これどうやってするの？、子ども同士で話しながら時間を共有する時間は学校では味わえない異年齢交流の場になっていると思う。</p>
2月	<p>鳥の巣を作ろうでは自分だけの鳥を想像し、その鳥のための巣作りをしました。卵もオリジナルで作成し、イメージを膨らませストーリーのある世界を作ることができました。サーカス小屋を作ろうではどんな出し物が楽しいのか、どんなサーカスをするのかみんなで意見を出し合いながら作りました。不思議で楽しいサーカス小屋をお互いに教えあいながら完成させました。子どもたちの想像力は無限の可能性を秘めていることを改めて感じる事が出来ました。</p>
3月	<p>日本の文化の一つ「貝合わせ」を自分たちで作りました。貝合わせの貝が対でないといけないこと、中の絵を自分たちで考えて描きこむなど、文化を知りつつも自分たちらしい「貝合わせ」を作りました。歴史好きの子は和歌を描き大満足したようです。</p> <p>段ボールトンネル作りは大小さまざまな段ボールを使って、みんなで巨大トンネル迷路を作りました。トンネルは迷路のようになっていて煙突のように顔を出せるようにしたりと楽しい仕掛けを仲間たちと一緒に工夫を凝らして作りました。さらに記念に顔出しパネルを作り思い出作りになるよう自分たちで考えて一つのコーナーを作り上げました。</p>

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
	別紙添付	小学生	

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

2022年度

	日付	内 容	講師	スタッフ	参加人数	参加費 計
4月	2	料理体験「つくね丼とミニクレープ」				
	9	小さな建築家シリーズ「もこもこのお部屋を作ろう」				
	16	おやつ作り「ベビーカステラ」				
	23	工作「自己紹介カード作り」				
	30	工作「プラネタリウム作り」				
5月	7	おやつ作り「ゼリー作り」&「母の日カード作り」				
	14	いきものクラブ「新種のいきものを作ろう」				
	21	ボードゲームで遊ぼう				
	28	小さな建築家シリーズ「折り紙で万華鏡作り」				
6月	4	小さな建築家シリーズ「学校を描こう」				
	11	おやつ作り「しゅわしゅわフルーツポンチ」				
	18	アート体験「ブラック段ボールオブジェ」				
	25	工作「クレヨンサンキャッチャー作り」				
7月	2	工作「和紙で七夕飾りを作ろう」				
	9	工作「紙コップでタワー作り」				
	16	小さな建築家シリーズ「タイルでコースター作り」				
	23	夕涼み会プレゼント工作「メダル作り」				
	30	アート体験「リサイクル工作ゴールをねらえ」				
8月	6	料理体験「タコライス」				
	20	けん玉名人「けん玉名人になろう」				
	27	お手伝い体験「夕涼み会で遊ぼう」				
9月	3	工作「海の漂流物で何ができるかな」				
	10	いきものクラブ 「ぼくの、わたしの、すてきな博物館計画」				
	17	アート体験「紙紐版画！ひもから生まれる形」				
	24	小さな建築家シリーズ「海の水族館を作ろう」				

2022年度

	日付	内 容	講師	スタッフ	参加人数	参加費 計
10月	1	工作「色あそび(滲み絵)」				
	8	おやつ作り「みたらし団子作り」				
	15	工作「ランタンづくり」				
	22	工作「飛ばすおもちゃづくり」				
	29	ハロウィンパーティ				
11月	5	工作「新聞紙でファッションショー」				
	12	工作「パステルで絵の具を作ってみよう」				
	19	アート体験「クリスマストピアリーづくり」				
	26	小さな建築家シリーズ「牛乳パックで組子」				
12月	3	工作「廃油キャンドル作り」				
	10	工作「割りばし鉄砲」				
	17	いきものクラブ「生き物多様性すごろく」				
	24	野外活動「さくらももこ展へ行こう」				
1月	7	おやつ作り「おしるこ作り」				
	14	工作「光で遊ぼう①」				
	21	工作「光で遊ぼう②」				
	28	小さな建築家シリーズ「木片パーティー」				
2月	4	いきものクラブ「鳥の巣をつくろう」				
	18	小さな建築家シリーズ「サーカス小屋を作ろう」				
3月	4	いきものクラブ「平安の雅な遊び 貝合わせを作ろう」				
	11	小さな建築家シリーズ「段ボールトンネル」				

2022年度

夏休みくりりん

	日付	曜日	内 容	スタッフ	参加人数 (キャンセル)	参加費 計
7月	21	木	ボードゲーム			
	22	金	シャボン玉づくり			
	28	木	ボードゲーム			
	29	金	夕涼み会・花火の壁面づくり			
8月	4	木	想像遊び(お店屋さん)			
	5	金	想像遊び(お店屋さん)			
	18	木	ボードゲーム			
	19	金	想像遊び(王様ごっこ)			
	25	木	新聞紙でファッションショー			
	26	金	想像遊び(バナナ王国)			

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金額	説 明
NPO基金補助金額	★ 251,000	
自己資金計		①+②+③+④
①参加料収入	87,200	
②会費等		
③寄附金等		
④その他	7,367	※内容を具体的に記載してください。
その他助成金等収入計		①+②+③
①補助金収入		
②委託金収入		
③その他		※内容を具体的に記載してください。
その他資金収入		
合 計	345,567	

(注)その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
スタッフ費	276,680	224,000	
講師代	23,000	23,000	アート教室講師、けん玉名人
スタッフ交通費	13,140	0	当日スタッフ
講師交通費	4,000	4,000	アート教室講師
材料費	26,747	0	
会場費	2,000	0	アート教室 2回
合 計	345,567	★ 251,000	

★の金額は一致するようにしてください。

(注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。